

令和4年度 訪問看護ステーション・医療機関に勤務する看護師の相互研修 実施要項

1. 目的：訪問看護ステーションと医療機関に勤務する看護師の相互交流による研修を行うことにより、訪問看護師は最新の知識及び医療技術を習得し、医療機関の看護師は訪問看護について習得し、相互の専門性を理解し、入院から在宅への看護の連携や協力のあり方について学び、訪問看護の推進を図る。
2. 主催：山梨県・公益社団法人山梨県看護協会・山梨県訪問看護支援センター
3. 対象者：訪問看護ステーションに勤務する看護師、医療機関に勤務する看護師 各10名程度
4. 会場：7月27日（水）・9月22日（木） 山梨県看護協会 看護教育研修センター
〒400-0807 甲府市東光寺二丁目25-1 TEL 055-225-3035
8月下旬～9月中旬の3日間 病院または訪問看護ステーション実習予定
5. 受講料：無料【実習先の駐車場料金、賠償責任保険加入(希望者)、実習に伴いPCR検査・各感染抗体検査が必要になる場合があり、検査にかかる費用は受講者負担となります】
PCR検査・抗体検査に関しては、受講決定通知と共に詳細をお伝えします。
6. 日程

日時	内容	講師(敬称略)
7月27日(水) 9:30～11:00	【講義】 地域包括ケアシステム構築に関する国・県の動向 在宅療養を支えるための看・看連携	山梨県福祉保健部医務課 看護指導監 飯島 俊美
11:10～12:00	【講義】 訪問看護に関する基礎知識	山梨県訪問看護支援センター
13:00～16:00	【講義】 在宅ケア移行支援とは、その意義と医療機関に 勤務する看護職・訪問看護師の役割	功刀 仁子
16:00～16:30	【演習】 テーマ「研修での学びの実践への活用」 施設実習に関するオリエンテーション	山梨県立大学 看護学部 講師 横内 理乃 研修担当者
8月下旬～9月中旬 の3日間 9:30～15:30	☆病院実習（訪問看護事業所勤務者）予定 ・経管栄養法・中心静脈栄養法・末梢輸液管理、呼吸管理、ストーマケア、呼吸管理、血液透析等 ・対象別のケア（がん患者、認知症患者、神経難病患者、疾患や障がいのある小児、精神障がい者等） ・地域連携の実際 等	山梨県立中央病院 調整中
8月下旬～9月中旬 の3日間 9:00～15:00 (施設により、日程 および開始・終了時間 が異なる)	☆訪問看護ステーション実習（医療機関勤務者） ・在宅療養者・家族に対するケア ・対象別のケア（がん患者、認知症患者、神経難病患者、疾患や障がいのある小児、精神障がい者等） ・ケアマネジメントと関係機関・他職種との連携 ・ケースカンファレンス参加 等	訪問看護ステーション 調整中
9月22日(木) 9:30～16:00	【講義・演習】 「病院または在宅で看護職として、対象の暮らしを支えるために何ができるか」 テーマ：人々が安全でQOLの高い暮らしを実現するために看護職がする事、したい事	山梨県立大学 看護学部 講師 横内 理乃

☆COVID-19の感染拡大のリスクにより、講義がWeb開催、病院の実習内容と実習形態が変更になる可能性があります。

7. 申込方法：参加申込書を看護協会ホームページよりダウンロードし、**7月4日（月）必着**にて下記宛にメールでお送りください。

〒400-0807 甲府市東光寺二丁目25-1

公益社団法人山梨県看護協会 山梨県訪問看護支援センター 宛

TEL 055-225-3035 FAX 055-222-5988 E-mail h-support-ca@yna.or.jp